

新型コロナウイルス感染症の影響により
経営状況が悪化している美容室への支援に関する要望書

令和2年5月12日

新型コロナウイルス対策担当大臣
西村 康稔 様

新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が発出されて1ヶ月が経過し、多くの美容室（まつ毛エクステンションサロンを含む、以下同様）が経営の危機に置かれております。緊急事態宣言が発出される際には美容室は、休業要請の対象となるか否かで国民の注目を集め、濃厚接触の可能性がある業種とし広く国民に認知をされたことで、自主的な休業を選択する美容室も多く、また開業している美容室においても風評被害に悩まされ、経営に甚大な影響が出ております。

美容室は全国に25万店程度、従業美容師数は52万人程度と巨大産業であり、地域経済においても大きな役割を果たしておりますし、美容メーカー、ディーラーという裾野の広いサプライチェーンも同時に要しております。

また美容師法は公衆衛生の向上に資することを目的にしたものであることから、公衆衛生という側面からも国民にとってなくてはならない産業であります。

これまでも雇用調整助成金や資金繰り対策など、美容室が活用可能な政策を打ち出していただいておりますことに感謝を申し上げます一方で、事業者にとって安心して経営を維持できる程度の十分なものとは言えないのが実際となっております。是非、現場の声を聞き届けいただき、より現場が必要としている政策に反映いただけますよう、切にお願い申し上げます。

※まつ毛エクステンションは、美容師法に基づく美容行為にあたり、サロンは保健所での美容所登録となっておりますので、本要望書において美容室に含めております。

＜賛同団体＞

一般社団法人アジアビューティアカデミー

NPO 法人ウッディチキン

SPC GLOBAL

一般社団法人 NEA 日本まつげエクステ協会

M'S コネクション

ジャパンビューティアソシエーション

スピリットロード

dupa 美容協同組合

トレハロースの会

一般社団法人日本アイリスト協会

NPO 法人日本ビューティ・コーディネーター協会

一般社団法人日本まつげエクステメーカー連合会

一般社団法人日本まつ毛エクステンション認定機構

POWERS GROUP 関西経営者グループ

一般社団法人美容未来研究会

一般社団法人プログレス

千葉県経営者グループ ヘブニーの会

一般社団法人御堂筋ビューティコレクション

一般社団法人ユナイテッド・ダンクス・インターナショナル

一般社団法人理美容道甲子園

ローカルサミット（コロナショックから理美容室を救う有志の会）

幹事：一般社団法人日本美容サロン協議会

賛同団体数 22 団体、加盟事業社 2,347 社、店舗数 7,863 店舗、スタッフ数 76,244 名

【要望事項】

美容室には、従業員数名程度の小規模店舗から複合（ネイル・エステ等）・複数店舗経営の事業者まで、様々な業態が存在していることを踏まえたきめ細かい政策をお願い申し上げます。

複数店舗を経営している事業者においては、多数の従業員の雇用を維持するという社会的責任を負っており、雇用維持につながる政策の拡充をお願い申し上げます。

【雇用維持に必要な政策】

- 雇用調整助成金の拡充
 - ・一日上限（8,330円／日）の引き上げ
 - ・休業手当ではなく、給与額面での算出
 - ・手続きの簡素化と速やかな給付
- みなし失業制度活用の実現
 - ・コロナウイルス感染症を激甚災害としての指定
- 持続化給付金
 - ・店舗の規模、従業員数を考慮した給付額上限の引き上げ
 - ・現金支給の速やかな給付

【事業継続に必要な政策】

- 政府系金融機関による支援の拡充
 - ・融資枠の月商を基準にした拡充
 - ・資本金ローン等の資金用途の拡大
 - ・速やかな融資の実行
- 家賃補助の創設
 - ・政府系金融機関からの融資状況に関わらず、収入減を条件とした補助の実施
 - ・店舗数、従業員数を考慮した補助上限の引き上げ
 - ・家賃の3分の2以上の助成
- 税・社会保障の減免あるいは免除
- 従業員数に応じた感染予防対策費用の支援
- 新型コロナウイルスが収束した後、大規模な振興策の実施

以上